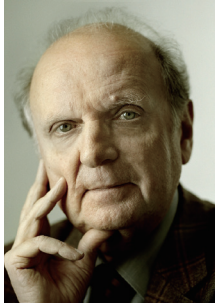


武蔵野市民文化会館 開館30周年記念 特別公演

30周年を記念し、日本で1度だけ実現する、本場ベルリンの名門オーケストラが贈る“王道のブラームス”
 ベルリン放送交響楽団 2夜連続演奏会
 ブラームス交響曲「全曲」演奏会

好評
発売中!

指揮：マレク・ヤノフスキ
 (芸術監督・首席指揮者)

チェリビダッケ、ヨッフム、
 アーベントロートなど幾多の
 巨匠が鍛え上げ、ベルリン・
 フィルとしてのぎを削る創設92
 年の名門オーケストラ



1日目 [演奏曲] 交響曲第1番、第2番
 2日目 [演奏曲] 交響曲第3番、第4番

2015年3月23日(月)・24日(火)
 各日午後7時開演

全席指定 1日券

一般 S席：7500円 A席：6500円
 武蔵野市民・アルテ友の会
 S席：6000円 A席：5000円

武蔵野市民文化会館 大ホール (中町3-9-11)

2日券

(S席のみ販売) 一般 13000円
 武蔵野市民・アルテ友の会 10000円

オISTRAフ、フルニエ、スターンといった伝説の巨匠たちから薫陶を受けた
 フランスを代表する名バイオリニスト

レジス・パスキエ バイオリン・リサイタル

日曜の午後に“極上のフランス音楽”を

好評
発売中!

2015年3月22日(日) 午後2時開演

全席指定

武蔵野市民文化会館小ホール (中町3-9-11)

一般 2000円
 アルテ友の会 1800円

[演奏曲]

- ラヴェル：バイオリン・ソナタ (全2曲)
- プーランク：バイオリン・ソナタ ほか

※アルテ友の会(年会費1000円)には、電話予約または各窓口で購入時に同時入会可(インターネットでは不可)。

公益財団法人 武蔵野文化事業団

●チケットのお申し込み

☎0422-54-2011
 または、インターネットで

●チケット取り扱い窓口

●武蔵野市民文化会館 ●武蔵野芸能劇場 ●武蔵野公会堂 ●武蔵野スイングホール
 ●吉祥寺シアター ●吉祥寺市政センター ●武蔵境市政センター ●中央市政センター

ホームページ <http://www.musashino-culture.or.jp>
 ツイッター http://twitter.com/musashino_bunka
 フェイスブック <http://www.facebook.com/MusashinoCulture>

お知らせ

武蔵野市民文化会館は、平成28年度に改修工事を実施するため、28年4月1日から29年3月31日まで(予定)全館が
 休館となります。 問い合わせ：市役所市民活動推進課 ☎0422-60-1831

吉祥寺のモダニスト

こばたけ たつ の すけ 小島辰之助展

■会期= 2015年1月10日(土)~2月22日(日)
休館日=1月28日(水)、2月18日(水)

小島辰之助(1892-1977)は、かつて吉祥寺を拠点に活動した画家です。生まれ故郷の京都で鹿子木孟郎に師事した後上京、黒田清輝率いる白馬会の研究所で学びました。日本画家の小島鼎子と結婚後は吉祥寺に居を構え、生涯をこの地で過ごすこととなります。記者や美術教師などの仕事の傍ら、組織に属さずに淡々と制作を続けた小島は「清潔でよい絵を描く」ことを信条としましたが、その作風は白馬会風の外光派印象主義の影響をにじませ、自然光を取り込んだ平明かつ柔らかな画風が特徴です。

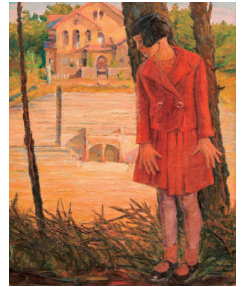
自身は画壇の中心から距離を置きつつも、画家をはじめ文学、演劇などに携わる文化人らと広く交流

し、晩年は中村草田男の主宰する俳誌『萬緑』の表紙画を長く手掛けていました。自らも俳句を詠み投稿を続けるなど、垣根を張らない文化活動を気の向くままに展開する自由人でした。

こうして辰之助は、組織や名声にかかわらず、作品を売って稼ぐことに興味を持たなかったために、ほとんど記録も紹介もされてきませんでした。本展覧会は、その画業に光を当てる試みであると同時に、当館が所蔵する約30点の辰之助作品を一挙に公開する初の機会となるものです。貴重な関連資料もあわせて展示し、洒落者としても知られていたモダンな文化人・小島辰之助の人間像にも迫ります。



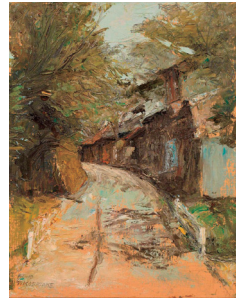
《井之頭》制作年不詳



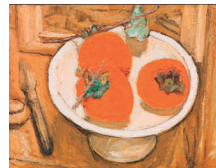
《少女》制作年不詳



《パイナップル》制作年不詳



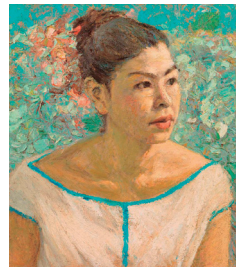
《三千院附近》1976年



《静物(柿)》制作年不詳



《無為》1924年



《女性像》制作年不詳

*いずれも油彩・カンヴァス

次回展のご案内

こばやし みちこ 小林路子の 菌類図譜(仮称)

■会期
2015年
4月4日(土)~5月17日(日)

小林路子は『キノコの不思議』(光文社・1986年)の挿絵を手がけて以来、その魅力に取り付かれ、ひたすら菌類を描き続けている稀有な画家です。長年にわたる観察と蓄積された知識に基づいて描かれた「きのこ」画約70点をご覧ください。

3月は市民ギャラリーとして貸出中のため美術館主催の企画展はありません。



武蔵野市立吉祥寺美術館

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-8-16 コピス吉祥寺A館7階 ☎0422-22-0385
ホームページ http://www.musashino-culture.or.jp/a_museum/
ツイッター http://twitter.com/kichi_museum
フェイスブック <http://www.facebook.com/KichijojiMuseum>

開館時間：午前10時~午後7時30分 入館料：100円
休館日：毎月最終水曜日(祝日の場合は翌日) (小学生以下・65歳以上・
年末年始、展示替えおよび特別整理期間 障害者は無料)

交通案内：JR、京王井の頭線「吉祥寺駅」下車 北口より徒歩3分